

スイングダウンウォール取扱説明書／据付け工事説明書

③

このたびは、スイングダウンウォールをお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書兼据付け工事説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。この取扱説明書兼据付け工事説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や汚れのないように保管し、工事完了後お客様に必ずお渡しください。

取扱説明書

安全上の注意

■絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への被害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は以下のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

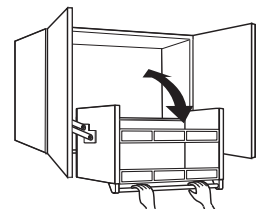


■絵表示の例

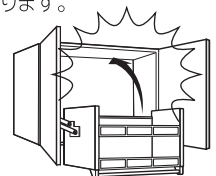
⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が表示されています。

⚠ 注意

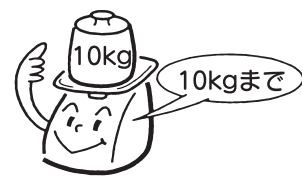
両手で昇降ハンドルの中央部を持ってゆっくりと出入れしてください。



収納物が無い状態や収納物が少ない状態で操作するときは、収納ラックが勢いよく戻る場合がありますのでご注意ください。
● 収納物が落下したり、ケガをする恐れがあります。



積載荷重(収納できる重さ)は10kgまでです。この範囲以内でお使いください。また、急激な出し入れはしないでください。
● 破損による事故の原因となります。

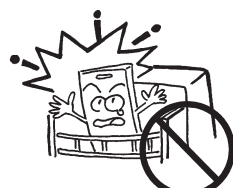


【10kgの目安】
品物を載せて、静かに引き、力を加えなくてもいちばん下までちょうど自然落下する状態。

ピンなどの不安定なものや、包丁・薬品などの危険なものを収納しないでください。
● 落下による事故の原因になります。



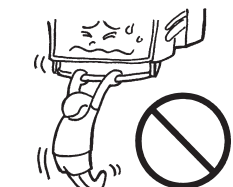
収納物が高さガイドバーより上へ出ないようにしてください。
● 落下・破損や事故の原因になります。



割れやすい食器や、ぬれたものを収納しないでください。
● 破損・落下による事故やサビの原因になります。



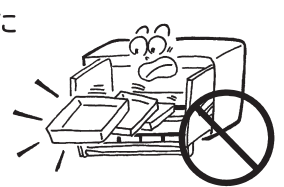
昇降ハンドルにぶらさがらないでください。
● 危険であり、故障の原因になります。



調理作業時などは収納ラックを降ろしたまま放置しないでください。
● 頭などをぶつける恐れがあります。

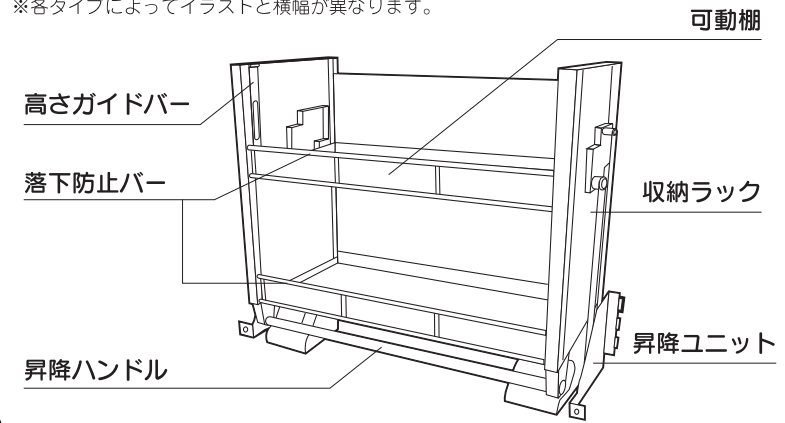


すべりやすい収納物は、横積みしないでください。
● すべり落ちる恐れがあります。



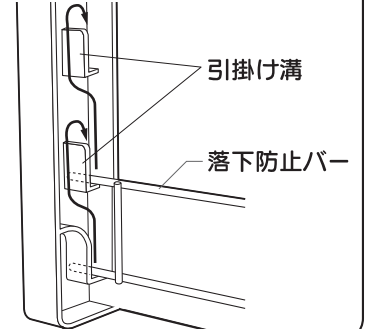
各部の名称としくみ

※各タイプによってイラストと横幅が異なります。



落下防止バーの移動方法

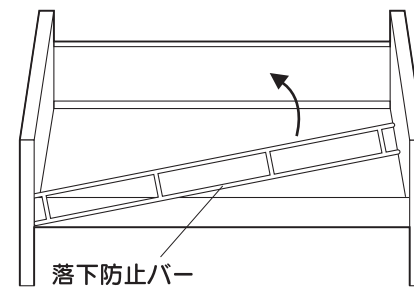
落下防止バーを両手で持ち、上下に移動させてください。落下防止バーの両端は確実に、引掛け溝に入れてください。



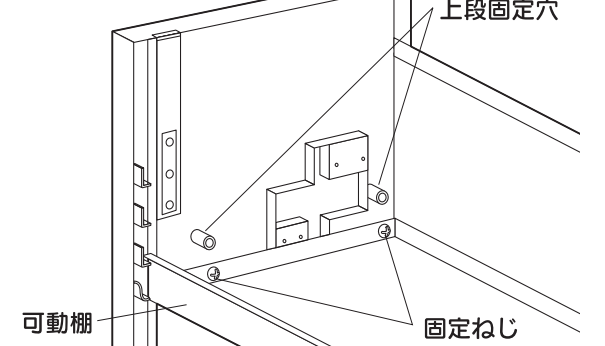
可動棚の移動方法

◎可動棚は2段階の高さ調節ができます。

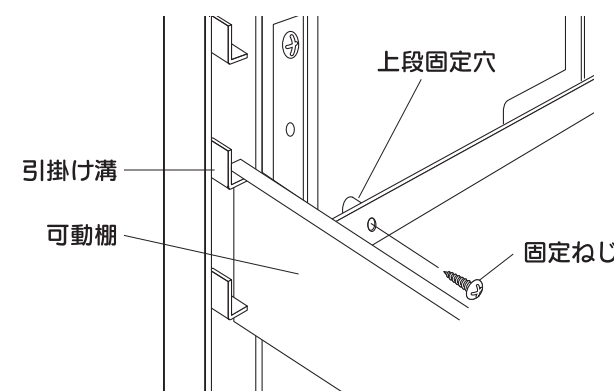
1 落下防止バーの片側だけを持ち上げて落下防止バーをはずしてください。



2 可動棚用の固定ねじを、⊕ドライバーではずしてください。



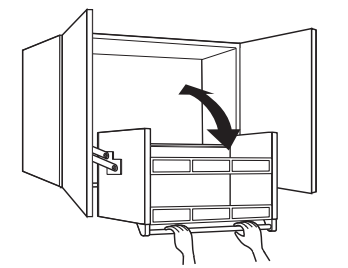
3 可動棚を上に移動させ、可動棚を引掛け溝に引掛けて位置を固定し、上段固定穴に固定ねじで止めてください。その後、落下防止バーをはずした時と逆の手順で取り付けてください。



使用方法

両手で昇降ハンドルの中央部を持って、ゆっくりと出入れしてください。最大積載重量10kgです。

【10kgの目安】
品物を載せて、静かに引き、力を加えなくてもいちばん下までちょうど自然落下する状態。



お手入れ方法

- 日常のお手入れは、フキンで空拭きをしてください。それで落ちない汚れは、中性洗剤を付けて拭いてください。その後、空拭きして水気を拭きとってください。
- 吊戸棚の内部(木部)の汚れは、収納ラックをおろして、フキンに中性洗剤を付け、拭いてください。

毎度お買い上げありがとうございます。製品についてのお問合せはオークス(株)までご連絡ください。

(製造元)

オークス株式会社

本社 〒955-0842 新潟県三条市島田2丁目8番3号

フリーダイヤル 0120-35-1217

お問合わせ時間／土曜、日曜、祭日を除くAM9:00～PM5:00

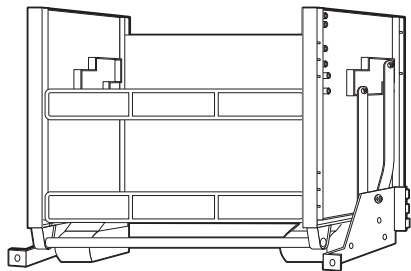
据付け工事説明書

●据付けの際に、この説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。

部品明細

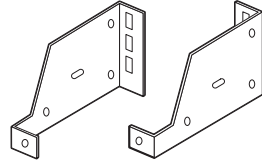
※下図に描かれている部品が揃っているか、据付け前にご確認ください。

① 収納ラック……1体



※各タイプによってイラストと横幅が異なります。

② 固定プレート……左右各1枚



⑥ 固定プレート取付けねじ
……8本
(4×14)

⑦ 吊戸棚取付けねじ
……4本
(4×51)

⑧ 吊戸棚取付けねじ用座金
……4枚

③ 昇降ユニット
連結ねじ
……2本
(M6×20)

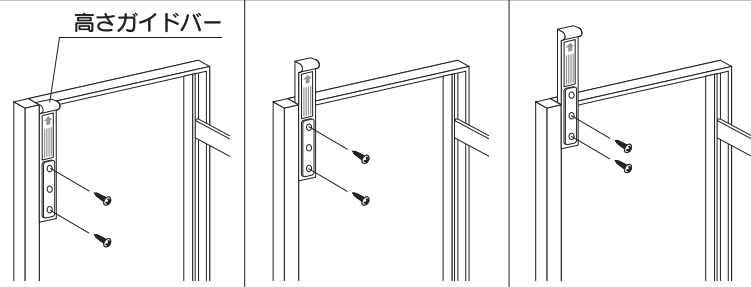
④ 連結ねじ
用座金
……2枚

⑤ ばね座金
……2枚

高さガイドバーの調整

高さガイドバー（左右計2本）を吊戸棚の高さ内寸法に合わせて調整してください。

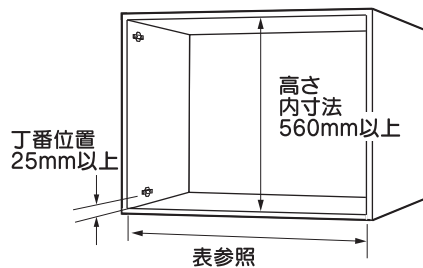
- ねじを一旦はずして、高さガイドバーの高さを調整し、再度ねじを締めてください。
- 物を収納する際、高さの目安となります。



吊戸棚の高さ 内寸法	560mm以上	610mm以上	660mm以上
---------------	---------	---------	---------

据付け場所の確認

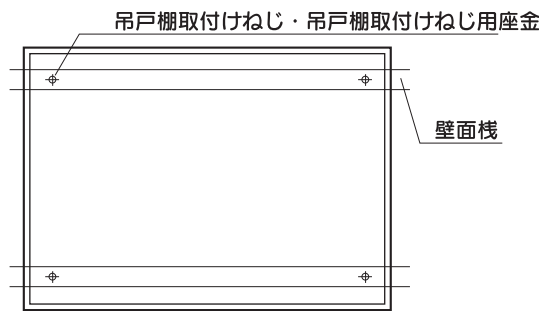
1.吊戸棚の内寸法、丁番位置を確認してください。
(吊戸棚内部に入らなかったり、ビス固定できない場合があります。)



間口	幅・内寸法 (mm)
900	860~870
750	710~720
600	560~570

4.吊戸棚の内側から壁面棧のある位置におけて付属の吊戸棚取付けねじと吊戸棚取付けねじ用座金で追加固定してください。

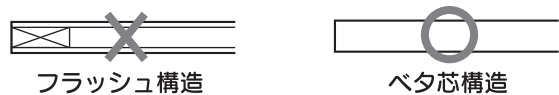
- ダウンウォールの荷重が受ける為の補強となります。



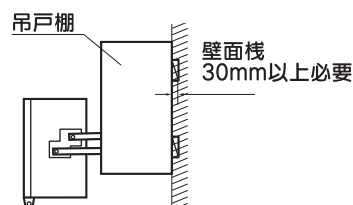
5.天井直付けの場合など、身長により昇降ハンドルに手がとどかない場合がありますのでご注意ください。

6.アイレベル機器（吊戸棚の下につける機器）がある場合、底板の内側の取付け金具にあたらぬか確認してください。

2.吊戸棚の側板に芯材があるか確認してください。
(フラッシュ構造で芯材がない場合は取付け不可です。)

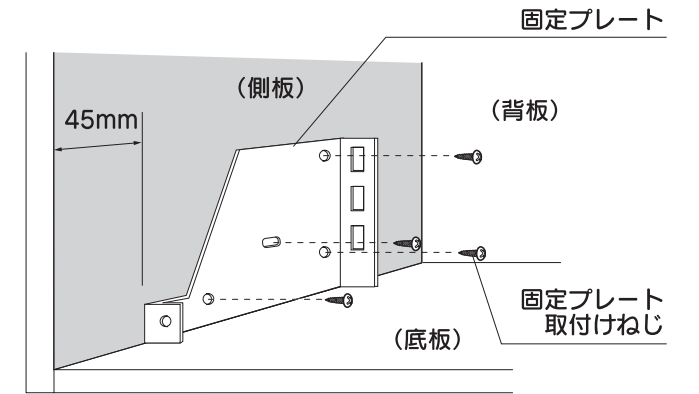


3.吊戸棚の壁面固定強度を確認してください。

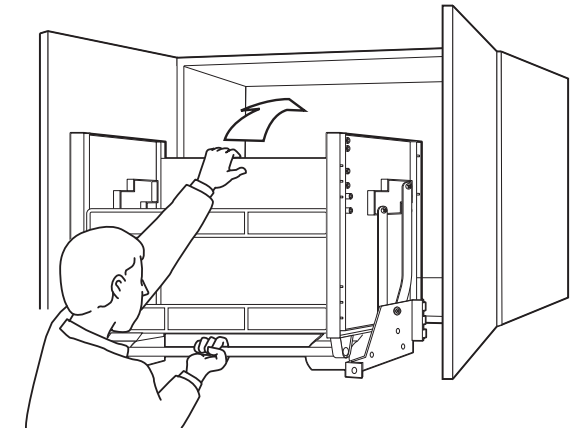


据付け手順

1 固定プレートを吊戸棚の左右の側板に固定プレート取付けねじで固定してください。
(片側4本)
側板木口から45mmの位置に合わせ、中央の長穴で仮止めし、再度寸法を確認のうえ、ねじを締めてください。最後にすべての固定プレート取付けねじをしっかりと締め、固定してください。

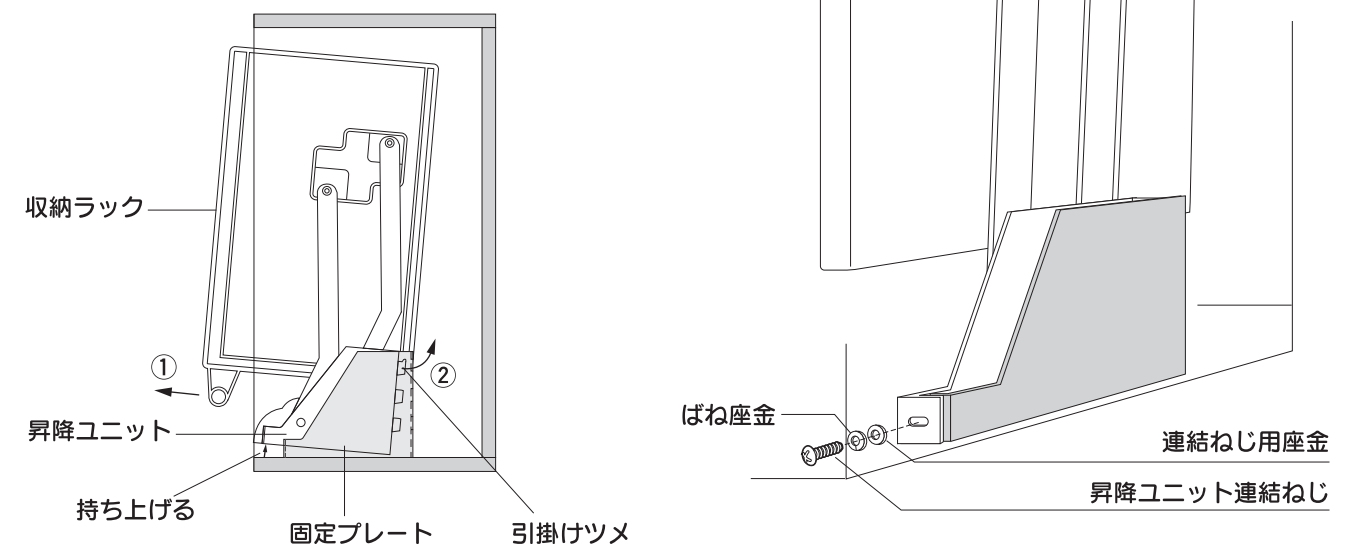


2 収納ラック全体を吊戸棚の中へ入れてください。
吊戸棚の中心にくるよう左右の空間を調整してください。



3 収納ラックは下図の方法で固定プレートと連結してください。（左右とも）

- ①収納ラックを少し前に引き出します。
- ②昇降ユニットの前部を持ち上げ、引掛けツメを固定プレートの穴に差し込みます。
- ③引掛けツメが確実に固定プレートにかかった事を確認してから、昇降ユニット連結ねじで固定してください。



4 1.取扱説明書の使用方法を参照し、4~5回昇降動作を確認してください。
2.再度、吊戸棚の壁面固定強度とねじの固定を確認してください。
3.取扱説明書をお使いになる方に渡してください。

このたびは、スイングダウンウォールをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書兼据付工事説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
この取扱説明書兼据付工事説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。
紛失や汚れのないように保管し、工事完了後お客様に必ずお渡しください。

取扱説明書

安全上の注意

■絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への被害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は以下のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

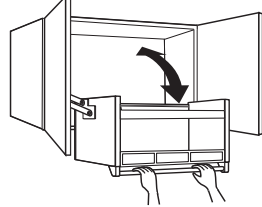


■絵表示の例

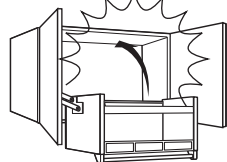
⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が表示されています。

⚠ 注意

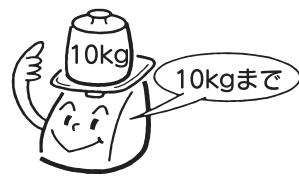
両手で昇降ハンドルの中央部を持ってゆっくりと出し入れしてください。



収納物が無い状態や収納物が少ない状態で操作するときは、収納ラックが勢いよく戻る場合がありますのでご注意ください。
● 収納物が落下したり、ケガをする恐れがあります。



積載荷重（収納できる重さ）は10kgまでです。この範囲以内でお使いください。また、急激な出し入れはしないでください。
● 破損による事故の原因となります。

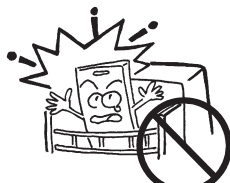


【10kgの目安】
品物を載せて、静かに引き、力を加えなくてもいちばん下までちょうど自然落下する状態。

ピンなどの不安定なものや、包丁・薬品などの危険なものを収納しないでください。
● 落下による事故の原因になります。



収納物が収納ラック上面より上に出ないようにしてください。
● 落下・破損や事故の原因になります。



割れやすい食器や、ぬれたものを収納しないでください。
● 破損・落下による事故やサビの原因になります。



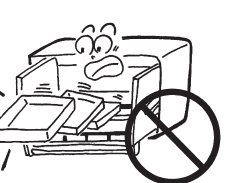
昇降ハンドルにぶらさがらないでください。
● 危険であり、故障の原因になります。



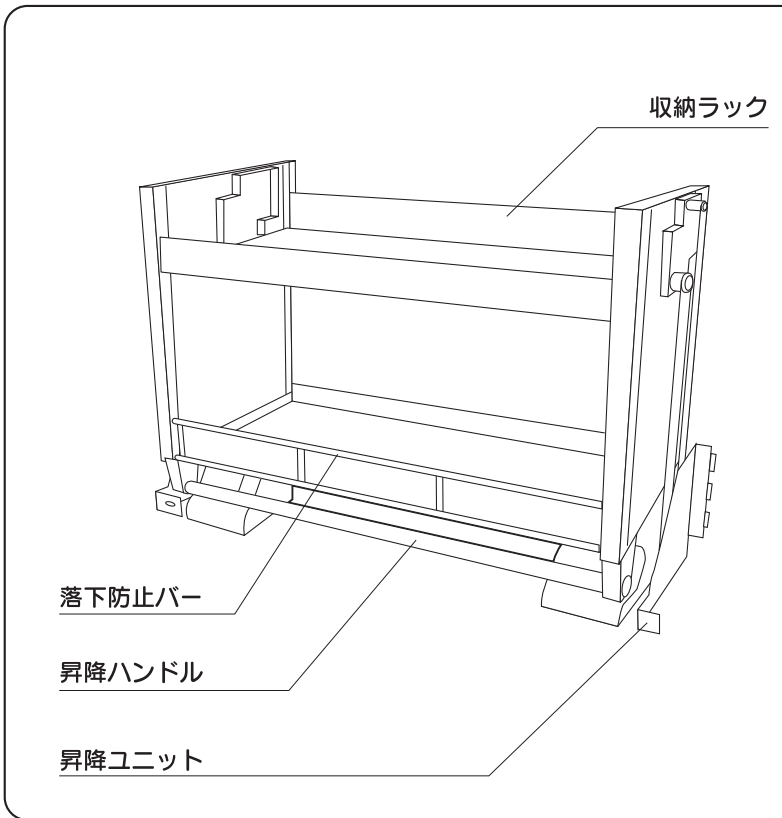
調理作業時などは収納ラックを降ろしたまま放置しないでください。
● 頭などをぶつける恐れがあります。



すべりやすい収納物は、横積みしないでください。
● すべり落ちる恐れがあります。

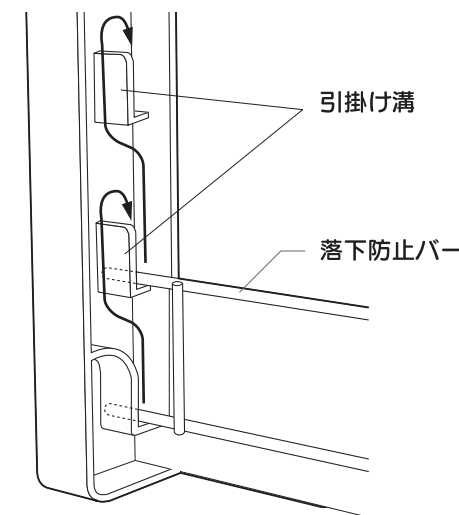


各部の名称としくみ



落下防止バーの移動方法

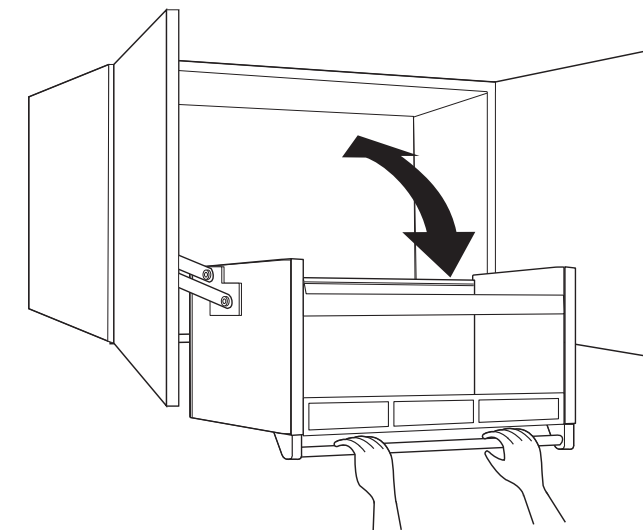
落下防止バーを両手で持ち、上下に移動させてください。落下防止バーの両端は確実に、引掛け溝に入れてください。



使用方法

両手で昇降ハンドルの中央部を持って、ゆっくりと操作してください。最大積載重量は10kgです。

【10kgの目安】
品物を載せて、静かに引き、力を加えなくてもいちばん下までちょうど自然落下する状態。



お手入れ方法

- 日常のお手入れは、フキンで空拭きをしてください。それで落ちない汚れは、中性洗剤を付けて拭いてください。その後、空拭きして水気を拭きとってください。
- 吊戸棚の内部（木部）の汚れは、収納ラックをおろして、フキンに中性洗剤を付け、拭いてください。

毎度お買い上げありがとうございます。製品についてのお問合せはオークス（株）までご連絡ください。

（製造元）

オークス株式会社

本社 〒955-0842 新潟県三条市島田2丁目8番3号

フリーダイヤル 0120-35-1217

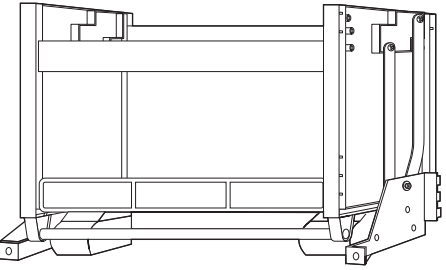
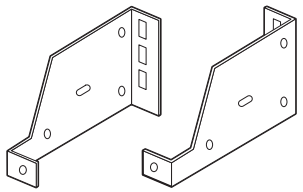




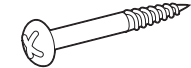

お問合わせ時間／土曜、日曜、祭日を除くAM9:00～PM5:00

据付け工事説明書

●据付けの際に、この説明書をよくお読みの上、正しく設置してください。

部品明細

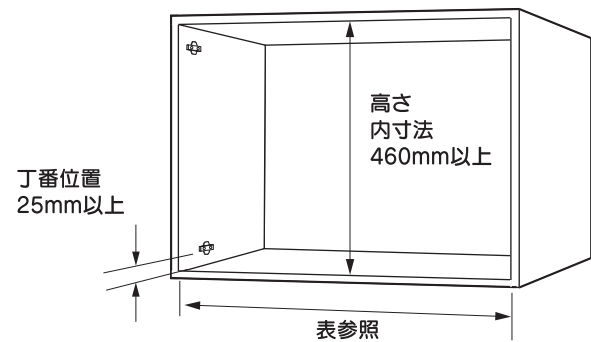
※下図に描かれている部品が揃っているか、据付け前にご確認ください。

<p>① 収納ラック………1体</p> 	<p>② 固定プレート………左右各1枚</p> 	<p>⑥ 固定プレート取付けねじ ……………8本 (4×14)</p> 
<p>③ 昇降ユニット 連結ねじ ……………2本 (M6×20)</p> 	<p>④ 連結ねじ 用座金 ……………2枚</p> 	<p>⑤ ばね座金 ……………2枚</p> 
<p>⑦ 吊戸棚取付けねじ ……………4本 (4×51)</p> 	<p>⑧ 吊戸棚取付けねじ用座金 ……………4枚</p> 	

据付け場所の確認

1.吊戸棚の内寸法、丁番位置を確認してください。

(吊戸棚内部に入らなかったり、ビス固定できない場合があります。)



間口	幅・内寸法(mm)
900	860~870
750	710~720

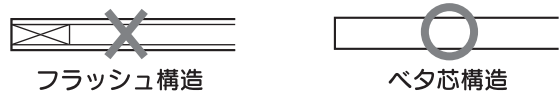
4.吊戸棚の内側から壁面棧のある位置にむけて付属の吊戸棚取付けねじと吊戸棚取付けねじ用座金で追加固定してください。

●ダウンウォールの荷重が受ける為の補強となります。



2.吊戸棚の側板に芯材があるか確認してください。

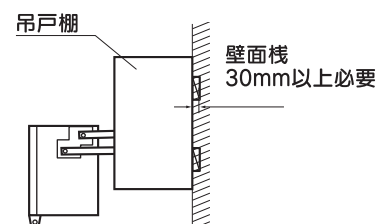
(フラッシュ構造で芯材がない場合は取付け不可です。)



5.天井直付けの場合など、身長により昇降ハンドルに手がとどかない場合がありますのでご注意ください。

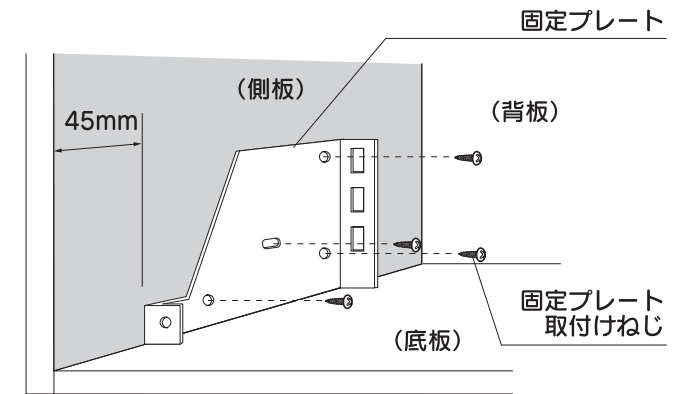
6.アイレベル機器（吊戸棚の下につける機器）がある場合、底板の内側の取付け金具にあたりませんか確認してください。

3.吊戸棚の壁面固定強度を確認してください。

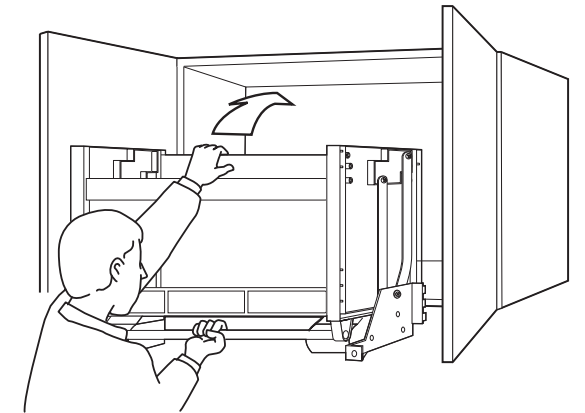


据付け手順

1 固定プレートを吊戸棚の左右の側板に固定プレート取付けねじで固定してください。
(片側4本)
側板木口から45mmの位置に合わせ、中央の長穴で仮止めし、再度寸法を確認のうえ、ねじを締めてください。最後にすべての固定プレート取付けねじをしっかりと締め、固定してください。

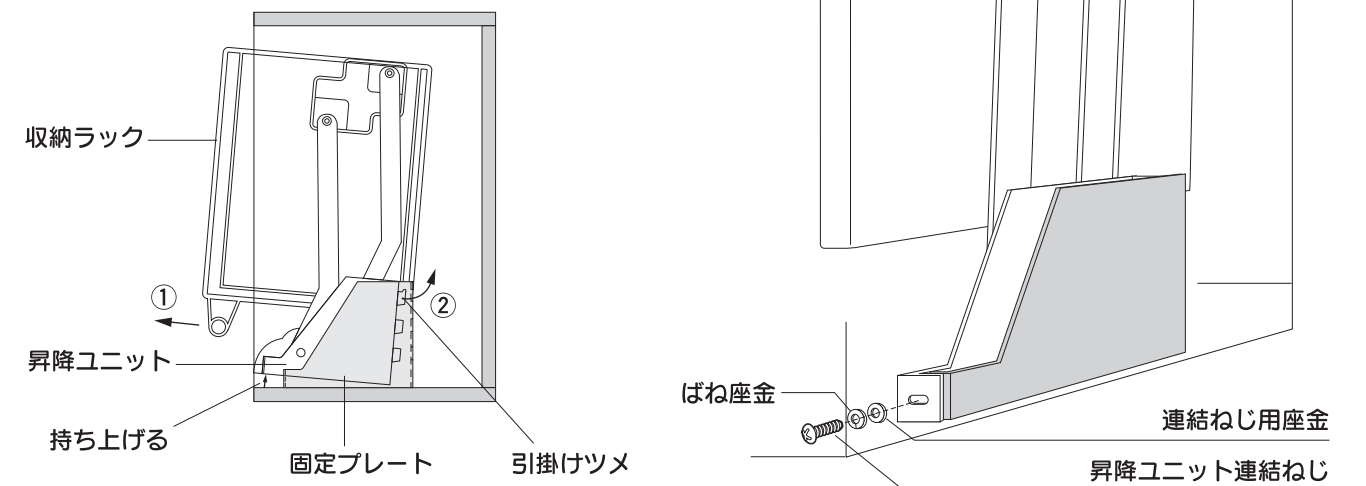


2 収納ラック全体を吊戸棚の中へ入れてください。
吊戸棚の中心にくるよう左右の空間を調整してください。



3 収納ラックは下図の方法で固定プレートと連結してください。(左右とも)

- ① 収納ラックを少し前に引き出します。
- ② 昇降ユニットの前部を持ち上げ、引掛けツメを固定プレートの穴に差し込みます。
- ③ 引掛けツメが確実に固定プレートにかかった事を確認してから、昇降ユニット連結ねじで固定してください。



4 1.取扱説明書の使用方法を参照し、4~5回昇降動作を確認してください。
2.再度、吊戸棚の壁面固定強度とねじの固定を確認してください。
3.取扱説明書をお使いになる方に渡してください。